

## [第38回住まいのリフォームコンクール] 国土交通大臣賞などの受賞決まる

住まいのリフォームコンクールは「公益財団法人 住宅リフォーム・紛争処理支援センター」の主催により、住宅リフォームの普及促進とリフォームの水準向上を図ることを目的として、全国各地で施工された住宅リフォーム事例を募り、住まいとして優秀な事例について表彰し、これを消費者や事業者に広く紹介するもので、昭和60年度より毎年実施しています。

リフォーム前後がともに住宅である作品を募集する〔住宅リフォーム部門〕と、住宅以外の建物を住宅として再生したものや、住宅を住宅以外に用途変更した活用事例を募集する〔コンバージョン部門〕の2部門にて開催し、6月29日の応募締切までに、〔住宅リフォーム部門〕に342件、〔コンバージョン部門〕に19件の応募が寄せられました。

「住まいのリフォームコンクール審査委員会」（委員長：真鍋恒博 東京理科大学名誉教授）による審査の結果、下記の上位賞6作品を含む入賞26作品を選定しました。また入賞作品の設計や施工に関わった増改築相談員やマンションリフォームマネジャーには奨励賞を授与いたします。

なお、例年は、10月に当財団主催の表彰式において入賞者への表彰状の授与と上位賞作品の作品発表会を行っておりましたが、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、中止といたします。

賞名（上位賞）	作品名 及び 設計者・施工者	所在地
国土交通大臣賞 【住宅リフォーム部門】	千客万来庵～新しくて懐かしい、床座と土間キッチン 設計：（有）祐建築設計事務所 施工：東海住宅販売（株）	福岡県 福岡市
(独)住宅金融支援機構 理事長賞 【住宅リフォーム部門】	一人住まいになった父を思う、娘からのリフォーム提案 設計・施工：（株）育暮家はいほーむす	静岡県 藤枝市
(公財)住宅リフォーム・紛争処理 支援センター理事長賞 【コンバージョン部門】	歴史ある港町の暮らしを感じられる宿 一分散型宿泊施設 鞆 港町一 設計：桐谷建築設計事務所、施工：水本兄弟建設（有）	広島県 福山市
(一社)住宅リフォーム推進協議会 会長賞 【住宅リフォーム部門】	重ねの家 設計：（株）オノコム、施工：佐原建築	静岡県 湖西市
(一社)住宅瑕疵担保責任 保険協会会長賞 【住宅リフォーム部門】	伝統的な主屋をサポートする耐震改修 設計：田村真一建築設計事務所、施工：松岡建築事務所	兵庫県 姫路市
賃貸住宅ストック活用特別 賞（分野別特別賞） 【住宅リフォーム部門】	昭和の木造賃貸アパート2in1リフォーム 設計：前川亮建築設計事務所 施工：（株）オガケンギョウ	埼玉県 川口市

入賞作品は、全国各地で開催される住宅関連のフェアやセミナー等において展示が行われる予定です。また、全ての入賞作品を掲載した冊子（入賞作品集）を11月に発刊する予定です。

### <問い合わせ先>

公益財団法人 住宅リフォーム・紛争処理支援センター リフォーム情報部業務課 岡田、春名  
〒102-0073 東京都千代田区九段北4-1-7 九段センタービル3階

TEL:03-3261-4567 FAX:03-3261-9357 ホームページ: [https://www.chord.or.jp/chord\\_official/](https://www.chord.or.jp/chord_official/)

## 第38回住まいのリフォームコンクール入賞者一覧

### ■上位賞■

通番	賞	タイトル	設計者	施工者	所在地	所有・ 建方形式	構造
1	国土交通大臣賞 【住宅リフォーム部門】	千客万来庵～新しくて懐かしい、床座と 土間キッチン	(有)祐建築設計事務所	東海住宅販売(株)	福岡県福岡市	持家共同建	鉄筋コンクリート造
2	独立行政法人 住宅金融支 援機構理事長賞 【住宅リフォーム部門】	一人住まいになった父を思う、娘からの リフォーム提案	(株)育暮家はいほーむず	(株)育暮家はいほーむず	静岡県藤枝市	持家一戸建	在来木造
3	公益財団法人 住宅リフォーム ・紛争処理支援センター理事 長賞 【コンバージョン部門】	歴史ある港町の暮らしを感じられる宿 一分散型宿泊施設 鞆 港町一	桐谷建築設計事務所	水本兄弟建設(有)	広島県福山市	/	在来木造
4	一般社団法人 住宅リフォーム 推進協議会会長賞 【住宅リフォーム部門】	重ねの家	(株)オノコム	佐原建築	静岡県湖西市	持家一戸建	在来木造
5	一般社団法人 住宅瑕疵担 保責任保険協会会長賞 【住宅リフォーム部門】	伝統的な主屋をサポートする耐震改修	田村真一建築設計事務所	松岡建築事務所	兵庫県姫路市	持家一戸建	伝統構法木造
6	賃貸住宅ストック活用特別 賞(分野別特別賞) 【住宅リフォーム部門】	昭和の木造賃貸アパート2in1リフォーム	前川亮建築設計事務所	(株)オガケンギョウ	埼玉県川口市	賃貸共同建	在来木造

### 【住宅リフォーム部門】

通番	賞	タイトル	設計者	施工者	所在地	所有・ 建方形式	構造
7	優秀賞	中庭とハナレのある暮らしを叶えた築40 年マンション・リノベーション	(株)アース	(株)アース	千葉県浦安市	持家共同建	鉄骨鉄筋コンクリート 造
8	優秀賞	暑さ寒さは猫に任せ ～回遊バスプリ ノベーション～	(株)OKUTA	(株)OKUTA	神奈川県横浜市	持家共同建	鉄筋コンクリート造
9	優秀賞	広間の教室がある家	河添寛次郎建築設計事務所	田中住宅設備(株)	奈良県香芝市	持家一戸建	在来木造
10	優秀賞	自分らしく生きる 一難病ALSと共に	喜多ハウジング(株)	喜多ハウジング(株)	福井県坂井市	持家一戸建	在来木造
11	優秀賞	桜坂の実験住戸	九州大学 芸術工学研究院 岩元 真明研究室	イクスワークス	福岡県福岡市	持家共同建	鉄筋コンクリート造
12	優秀賞	「育てる3帖間」を取り入れた子育て世帯 向け住宅への改修	(株)後藤組	(株)後藤組	北海道石狩郡当別町	賃貸共同建	鉄筋コンクリート造
13	優秀賞	回遊できるお家へ無垢リノベーション	新日本建設(株)	新日本建設(株)	愛媛県新居浜市	持家一戸建	在来木造
14	優秀賞	羽の家   個室を開け放ち、広がる光景 に棲む	竹味佑人建築設計室+武井光	(株)櫛住建	東京都北区	持家共同建	鉄筋コンクリート造
15	優秀賞	凹→凸。『暗い問題』を『明るく解決』した 家	(株)土屋ホームトピア	(株)土屋ホームトピア	北海道小樽市	持家一戸建	在来木造
16	優秀賞	性能向上×発想の転換＝西日の灼熱 を受け流す終の住処	(株)Toivo	(株)Toivo	埼玉県川口市	持家共同建	鉄筋コンクリート造
17	優秀賞	おおきな木のある「おうちとしゃかん」	東京ガスリノベーション(株)	東京ガスリノベーション(株)	神奈川県川崎市	持家一戸建	在来木造
18	優秀賞	『在宅ワークだからコソ!』田舎暮らし チュウコリノベ	(株)ドクターリフォームサンセイ	(株)ドクターリフォームサンセイ	栃木県さくら市	持家一戸建	在来木造
19	優秀賞	Renovation5050 ～築50年50㎡の団地 リノベーション～	HAMADA DESIGN	House Doctor Farbe(株)	大阪府大阪市	持家共同建	鉄骨鉄筋コンクリート 造
20	優秀賞	ワンルームリノベーション ー様々な居 場所のある家ー	HAMADA DESIGN	House Doctor Farbe(株)	大阪府寝屋川市	持家共同建	鉄骨鉄筋コンクリート 造
21	優秀賞	元気な2世帯住宅	無垢スタイル建築設計(株)	無垢スタイル建築設計(株)	埼玉県上尾市	持家一戸建	木質系プレハブ
22	優秀賞	Old & New 次世代へと受け継ぐ 古くて 新しい古民家のカタチ	(株)ラーバン	(株)ラーバン	広島県広島市	持家一戸建	古民家
23	優秀賞	シーンに応じて形を変える25㎡のワン ルーム	リノベ札幌(株)+大友礼子	リノベ札幌(株)	北海道札幌市	持家共同建	鉄骨鉄筋コンクリート 造

### 【コンバージョン部門】

通番	賞	タイトル	設計者	施工者	所在地	所有・ 建方形式	構造
24	優秀賞	123年の時を経て蔵から住まいへ 城下 町の家	石井瓦工業(株)	石井瓦工業(株)	長野県長野市	持家一戸建	土蔵
25	優秀賞	都住創 内淡路町の2室	(株)奥和田健建築設計事務所	清武ワークス(株)	大阪府大阪市	持家共同建	鉄筋コンクリート造
26	優秀賞	商店街のゲストハウス	(株)FESCH一級建築士事務所	(株)FESCH一級建築士事務所	東京都荒川区	/	在来木造

※ 建築主(施主)の氏名は、公表しておりません。

□ 第38回住まいのリフォームコンクール

## 国土交通大臣賞 受賞作品

### ■ 「千客万来庵～新しくて懐かしい、床座と土間キッチン」

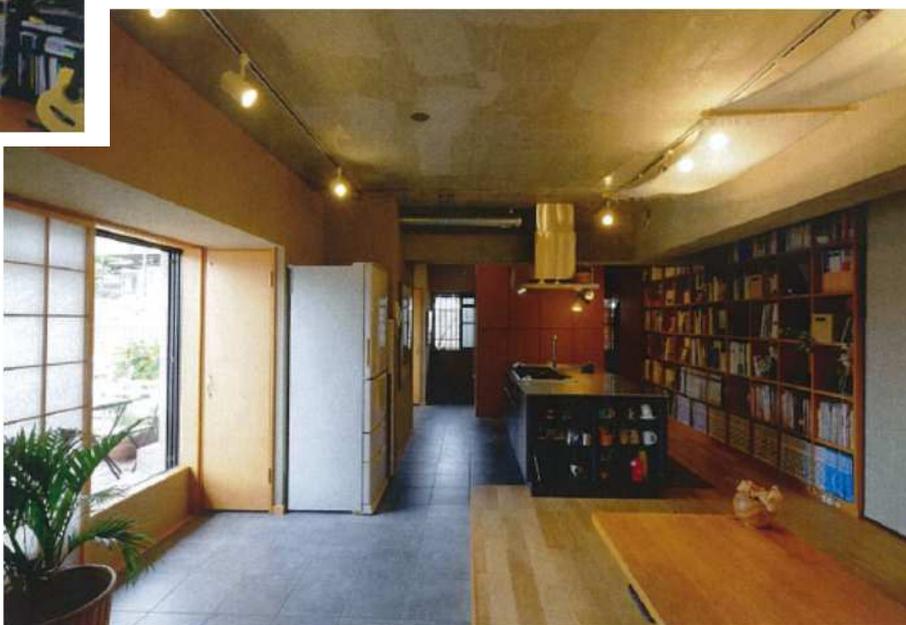
設計者：(有) 祐建築設計事務所

施工者：東海住宅販売(株)

#### リビング・ダイニング・キッチン

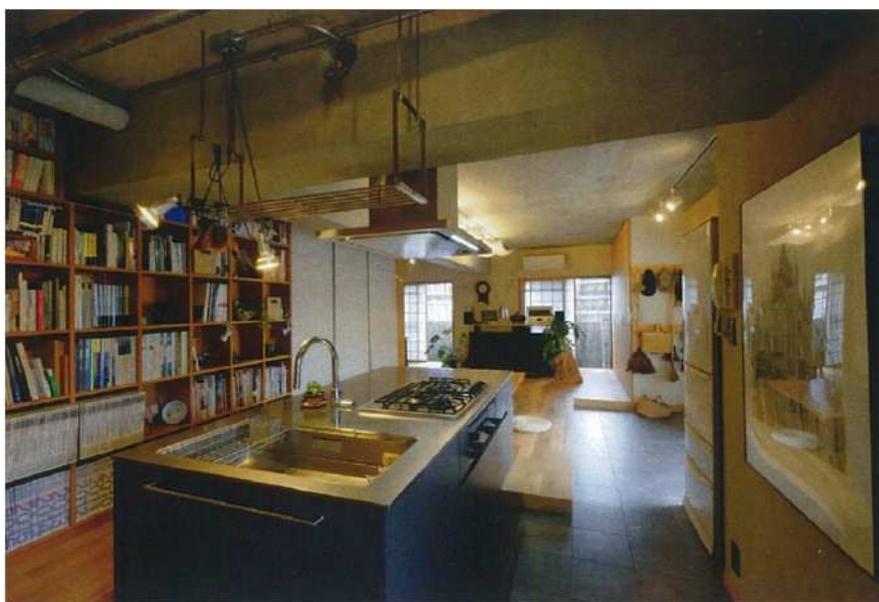


Before



After

①庭（バルコニー）に続く町家の通り庭のような土間にキッチンと床座のリビングが面する



⑤土間キッチンから部屋全体が見渡せる

## 第 38 回住まいのリフォームコンクール

### ■国土交通大臣賞 講評

作品名「千客万来庵～新しくて懐かしい、床座と土間キッチン」

共働きで忙しい夫婦の子育て期が過ぎ、ゆったりとした友との交流を楽しむために行ったりリフォームである。この住宅のエリアは子育ての生活利便性が高い地域だと判断して、新築で四半世紀前に購入している。当初から広いルーフバルコニーは子育て期だけでなく将来も役立つだろうと思っていたようだ。子供は9年前に独立して少しずつ夫婦二人での生活を考えた時に、次のライフステージとしてもこの便利な立地とバルコニーを活用した生活が最適だと判断し、継続居住を決断してリフォームとなった。そして構想5年の試行錯誤を経てこの間取りが実現している。設計者は施主の配偶者であり、施主もまた建築の仕事に携わっている。夫婦はこれからの社会を考えると閉鎖的な集合住宅に疑問を持ち、人との繋がりを重視して家の一部を開きたいと思っていた。

このプランの特徴は「土間」である。土足のまま移動して玄関からバルコニーまで続く「道」ができた。その途中には炊事場があり、廁があり、床座主体の暮らしとともに昔の農家を思わせる作りが魅力的である。近年のリフォーム例では玄関を広くする事や、バルコニー側に新たに仕切りを設置してドライエリアにするなど、外部とのつながりで利便性を向上するプランが見受けられる。その流れの中でもこの解放的な伸びやかさは思い切った判断だといえるだろう。

室内は空気環境を意識した無垢材の床や自然塗料の利用、そして紙や布などの柔らかい素材と土間やキッチンの硬い素材とのコントラスト。それらによる懐かしい温かみある雰囲気、人が来やすい親しみが湧く場所として成功している。

バルコニーは共用部なため改修はしていないが、外周部壁の屋内側にウレタンを吹き付け隙間なく断熱し、開口部には内障子を設け温熱性能を向上させている。ワンルーム化で通風が向上しエアコンの稼働率も低くなった。床の遮音は土間部分も含め全て乾式2重床とし、土間には仕上げにタイルを貼っている。最も振動が発生する解体時も階下への影響を減らすため、既存の直貼フローリングは撤去せず、その上に乾式床下地を施工。フローリング部はキッチンと絡めて床を上げ排水ルートを確保したことで、階高が低かった27年前の住戸でもアイランドキッチンが成立できた。しかもこの段差は、靴を脱ぐという行為により境界の役目を果たし、プライベートエリアとの区分にもつながった。

造作家具には費用がかかったが、塗装工事は施主と友人とで行い、あとから変更できる建具はスクリーンを利用するなどして低コストも実現できた。住戸の半分以上が見渡せるシンプルな空間は、ゆるやかな仕切りとともに物の分量と収納場所を適切に計画した事で成り立っている。何を重視して計画するか判断が大事であることに改めて気づかされる。実際に集会などに開放することもあり、以前よりも掃除をして道具類を探す楽しみもできたようだ。

コロナ禍で外出自粛が多い中、このように広いバルコニーではなくとも、ゆとりをもたらす造りとしてどの世代にも参考となるだろう。さらに地域コミュニティが重要な役割を果たす少子高齢化や災害が多発する時代に、日常的にコミュニティ醸成を試みた例として高く評価できる。以上のように本作品は国土交通大臣賞にふさわしい優れた作品である。

## 第38回住まいのリフォームコンクールの概要

1. 主催 公益財団法人 住宅リフォーム・紛争処理支援センター
2. 後援 国土交通省／独立行政法人 住宅金融支援機構／  
独立行政法人 都市再生機構／一般社団法人 住宅瑕疵担保責任保険協会／  
一般社団法人 住宅リフォーム推進協議会
3. 協賛 一般財団法人 建築環境・省エネルギー機構 他25団体
4. 目的 全国各地で施工された住宅リフォームの事例を募り、住まいとして優秀な事例についてリフォームの依頼主(施主)・設計者・施工者を表彰し、これを消費者や事業者へ広く紹介することにより、住宅リフォームの促進とその水準の向上を図る。  
リフォーム前後がともに住宅である作品を募集する[住宅リフォーム部門]と、住宅以外の建物を住宅として再生したものや、住宅を住宅以外に用途変更した活用事例を募集する[コンバージョン部門]の2部門にて開催する。
5. 応募者要件及び対象
  - 【住宅リフォーム部門】  
応募者は、応募作品のリフォームの依頼主(施主)、設計者、施工者を原則とし、2019年7月から2021年6月までの間に、リフォーム工事が完了した住宅(国内にあるもの)を対象とする。
  - 【コンバージョン部門】  
応募者は、応募作品のリフォームの依頼主(施主)、設計者、施工者を原則とし、2019年7月から2021年6月の応募締切までの間に、これまでとは違う用途へ変更し、リフォーム工事が完了した建築物(国内にあるもの)を対象とする。
6. 応募締切 2021年6月29日
7. 応募件数 【住宅リフォーム部門】342件 【コンバージョン部門】19件
8. 入賞件数 上位賞 6点
 

国土交通大臣賞1点／(独)住宅金融支援機構理事長賞1点／ (公財)住宅リフォーム・紛争処理支援センター理事長賞1点／ (一社)住宅リフォーム推進協議会会長賞1点／ (一社)住宅瑕疵担保責任保険協会会長賞1点／ 賃貸住宅ストック活用特別賞(分野別特別賞)1点	優秀賞 20点 増改築相談員奨励賞 マンションリフォームマネジャー奨励賞	合計 26点 3名 4名
--	--	--------------------
9. 審査委員 委員長 真鍋恒博 東京理科大学名誉教授 他11名  
(添付資料－2参照)
10. 表彰式 新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、今年度は中止とする。

## 審査委員会委員名簿

委員長	真鍋 恒博	東京理科大学 名誉教授
主査	松村 秀一	東京大学大学院工学系研究科建築学専攻 特任教授
委員	池本 洋一	株式会社リクルート SUUMO編集長
〃	嘉藤 鋭	独立行政法人住宅金融支援機構 マンション・まちづくり支援部技術統括室長
〃	鈴木ひとみ	建築設計工房パツソアパツソ 代表
〃	中西ヒロツグ	イン・ハウス建築計画 代表
〃	中野 淳太	東海大学工学部建築学科 准教授
〃	平野 祐子	主婦連合会 副会長
〃	丸茂みゆき	文化学園大学造形学部建築・インテリア学科 教授
〃	森田 芳朗	東京工芸大学工学部建築学科 教授
〃	宿本 尚吾	国土交通省住宅局住宅生産課 課長
〃	須藤 哲夫	公益財団法人住宅リフォーム・紛争処理支援センター 専務理事

(敬称略、所属・役職は令和３年９月現在(審査時点))